使用上の注意

⚠警告 下記の注意を守らないと火災・感電により死亡や大けがの原因となります

分解禁止
分解・改造は厳禁
キャビネットは絶対に開けない
火災や感電の原因となります。修理は販売店にご依頼ください。

火災
リチウム電池は正しく取り扱う
取り扱いを誤ると火災を起こしたり化学物質で皮膚を侵されたりすることがあります。お子様の手の届かないところに保管してください。分解や充電、100度以上の熱を与えたりしないでください。

⚠注意 下記の注意を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります

注意
接続が終了するまで電源コードのプラグをコンセントに差し込まない
接続したコード、ケーブル類を抜くときは、必ず事前に本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

注意
接続する場合は、各機器の取扱説明書をよく読み、説明にしたがって接続する

禁止
不安定な場所や振動する場所に設置しない
本機が転倒・落下して、けがの原因となることがあります。

禁止
薬物厳禁 ベンジン・シンナー・合成洗剤などで外装をふかない
外装が傷んだり、部品が溶解することがあります。

禁止
湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や、直射日光の当る場所には置かない
外装が変形したり、火災や感電の原因になることがあります。

移動させるときはアンプの電源スイッチを切り、接続コードを外してから行う
転倒・落下して、けがの原因となることがあります。

KS-3 HQM

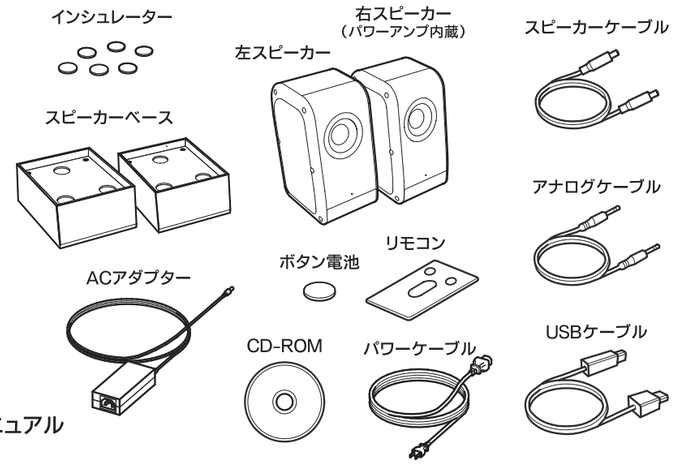
HQM DIGITAL AUDIO SYSTEM

取扱説明書

KRIPTON

ご確認ください（製品に同梱されているもの）

- ■ スピーカーシステム
- ■ スピーカーケーブル
- ■ アナログケーブル
- ■ USBケーブル
- ■ ACアダプター
- ■ パワーケーブル
- ■ リモコン（ボタン電池付き）
- ■ インシュレーター
- ■ スピーカーベース
- ■ 取扱説明書（本書）
- ■ 保証書（取扱説明書に含む）
- ■ CD-ROM（Windows7用ドライバ）
- ■ Windows7用ドライバインストールマニュアル



別売品

■ 専用キャリングバッグ（CB-KS1 ¥15,000/税込）

・録音スタジオやセッション会場などへの持ち運びに便利な肩掛けストラップ付きの2ウェイキャリングバッグです。

製品仕様

■ 出　力	50W（25W ＋ 25W）
■ 入　力	・USB2.0　量子化、サンプリング周波数：16/24bit、44.1kHz/48kHz/88.2kHz/96kHz/176.4kHz/192kHz ・光デジタル（角形オプティカル・S/P DIF） 量子化、サンプリング周波数：16/24bit、44.1kHz/48kHz/88.2kHz/96kHz/176.4kHz/192kHz ・アナログ（ステレオミニ端子）
■ 付属ACアダプター	DC19V（AC 100V～240V　50Hz/60Hz）
■ 外形寸法	スピーカーシステム：173（H）× 87（W）× 105（D）mm　スピーカーベース：42（H）× 100（W）× 120（D）mm
■ 質　量	スピーカーセット部：右（パワーアンプ内蔵）1.9kg、左 1.8kg（内スピーカーベース：700g×2）

保証書

品　名	HQM デジタルオーディオシステム
型　名	KS-3HQM
保証期間	お買い上げ日から1年間
お買い上げ年月日	
お名前	
電話番号	
ご住所	〒
販売店・住所・電話番号	

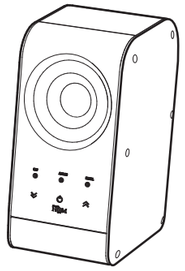
1.保障期間内に正常な使用状態（取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書に従った使用状態）で故障した場合に限り、送料無料で交換いたします。
2.保証期間内でも次の場合は有料となります。
①本書と宅配便の物品受領書または販売店のレシートのご提示がない場合
②所定の項目のご記入がない場合、あるいは本書の字句を書き換えられた場合
③使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障および損傷
④お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
⑤天変地異ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障および損傷
⑥一般家庭以外（たとえば業務用）での使用による故障および損傷
3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害について、当社はその責を負わないものとします。
5.この保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
6.この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

株式会社 クリプトン　〒160-0004　東京都新宿区四谷4-3-12 第12大鉄ビル 7F　**www.kripton.jp**

KRIPTON は株式会社クリプトンの登録商法です。

仕様及び外観は性能向上のため、予告なく変更する場合があります。2012年10月現在

スピーカーの設置のしかた



右スピーカー
（パワーアンプ内蔵）

インシュレーター

スピーカーベース

1. 2台のスピーカーベースを、しっかりとした机やテーブルなどの上に置きます。
2. スピーカーベースの溝に合わせて、平らな面を下にしてインシュレーターを3個置きます。
3. インシュレーターの上にスピーカーシステムを置きます。
4. パワーアンプ内蔵スピーカーを右側に置き、左側スピーカーと付属ケーブルで接続します。

主な特長

DDC回路&ピュア・デジタルアンプ内蔵のコンパクト・スピーカーシステムは、パソコンとUSBケーブルを1本つなぐだけで手軽にHQM高音質データ配信の音楽が楽しめる、HQMデジタル・オーディオシステムです。

1.192kHz/24bitのハイレゾ音源をクリアに再生
新開発のピュア・デジタルアンプを搭載し、ハイレゾ音源をダイレクトに増幅するDDC回路を採用。音の鮮度を極限まで伝送し、原音を忠実に再生します。

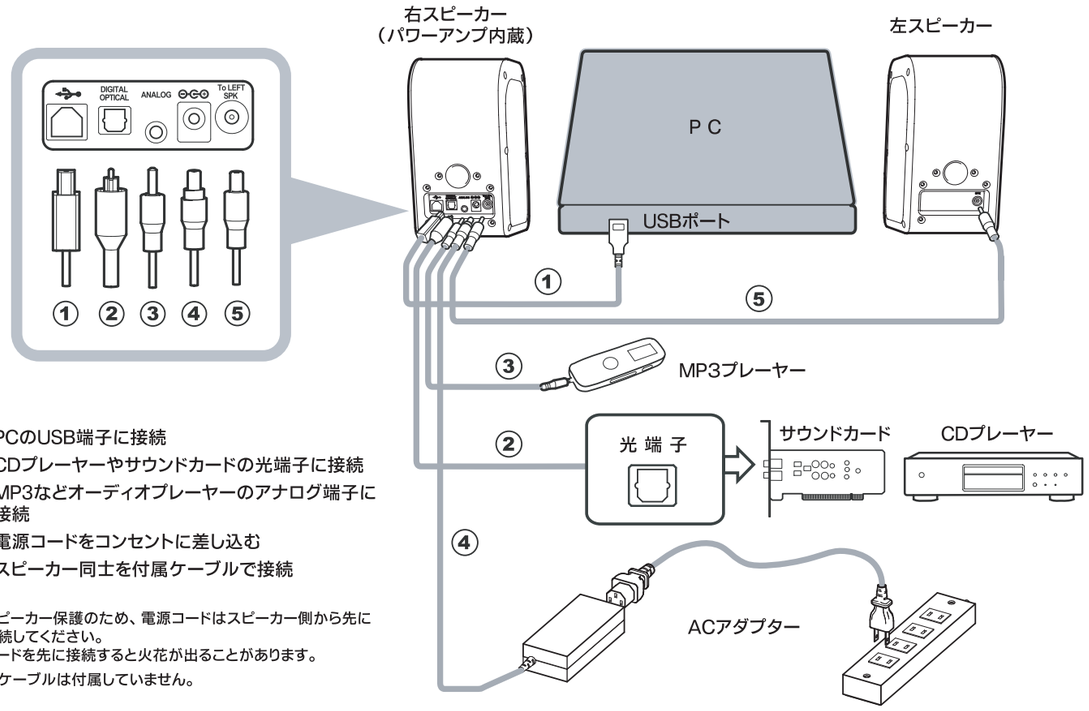
2.パワードシステムの高効率ピュア・デジタルアンプ内蔵
高性能ピュア・デジタルアンプにより、このサイズからは考えられない50W（25W＋25W）のハイパワー出力を実現しました。

3.スピーカーシステムはTymphany（旧Peerless）製の6.35cmフルレンジ型
小型ながら豊かな高品位・高音質再生を可能としました。

4.オールインワンシステム
KS-3HQMはスピーカーの特性に合わせてオーディオアクセサリーも含めたトータルでチューニングを施した、オールインワンのオーディオシステムです。ケーブル・スピーカーベース（スピーカー設置台）・インシュレーターが標準で付属しています。クリプトン独自の技術・ノウハウを投入したオーディオアクセサリーがスピーカーのもつ最大限のパフォーマンスを引き出します。

5.豊富な入力端子を装備
USB、光デジタル端子（S/PDIF）、3.5mmステレオミニジャックの3つの入力端子を備えています。お手持ちの薄型テレビやブルーレイプレーヤーとの光デジタル接続など、アンプ内蔵スピーカーならではの様々なシーンでご利用が可能になります。iPod/iPhoneとのアナログ接続も可能です。

接続のしかた

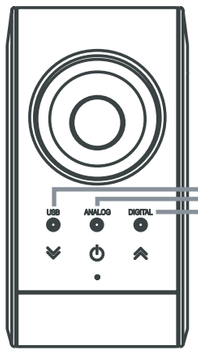


① PCのUSB端子に接続
② CDプレーヤーやサウンドカードの光端子に接続
③ MP3などオーディオプレーヤーのアナログ端子に接続
④ 電源コードをコンセントに差し込む
⑤ スピーカー同士を付属ケーブルで接続

※スピーカー保護のため、電源コードはスピーカー側から先に接続してください。
コードを先に接続すると火花が出ることがあります。
※光ケーブルは付属していません。

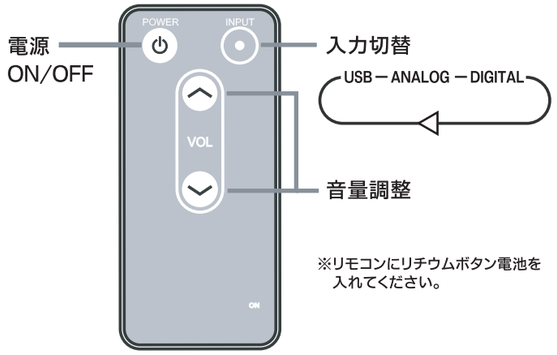
各部の名称と役割

右スピーカー（アンプ内蔵）での操作



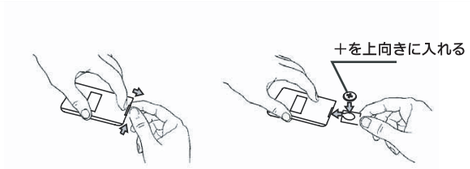
音源入力を選択
- USB
  PCからのUSB入力
- ANALOG
  オーディオプレーヤー等のアナログ入力
- DIGITAL
  光デジタル入力
- ⏻ 電源のON/OFF（スタンバイ）の切り替え
- ≪ ≫ 音量の調節

リモコンでの操作



※リモコンにリチウムボタン電池を入れてください。

電池を交換するときは



1. ストッパーを横に押しながら、電池ホルダーを引き出します。
2. 電池ホルダーにリチウムボタン電池を入れて、ホルダーを元に戻します。

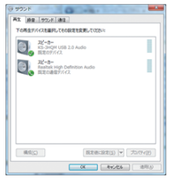
※火災や爆発の恐れがあるため、交換の際は必ず指定の電池（3Vリチウムボタン電池CR2025）のみを使用してください。付属の電池は動作チェック用のため、寿命が短いことがあります。
※電池ホルダーを引き出すとき、爪を傷めないよう注意してください。

パソコンとの接続方法 ※Windows7以外のOSには対応していません。

■ パソコンとUSBケーブルで接続

本機とパソコン（Windows7）を接続するには、専用ドライバのインストールが必要になります。（別紙Windows7用ドライバインストールマニュアルをご参照ください。）本機の電源をONにして、専用ドライバがインストールされたパソコン（Windows7）とUSB接続すると本機は自動的に「KS-3HQM USB2.0 Audio」と認識されます。音が出ない場合は、次の手順でWindows7の設定を確認してください。

1.スタートメニューから「コントロールパネル」「ハードウェアとサウンド」と選び、「サウンド」をクリックします。
2.「再生」タブで「スピーカー（ KS-3HQM USB2.0 Audio ）」を規定値に設定します。

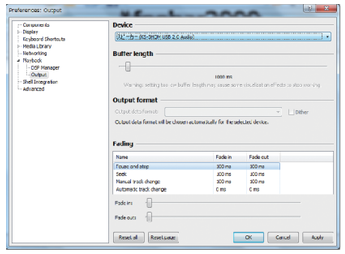


Windows7の画面

■ ミュージックプレーヤーの設置

一部のミュージックプレーヤーは「KS-3HQM USB2.0 Audio」として正しく認識されていても、スピーカーに音を送ることができません。この場合は、ミュージックプレーヤーのプログラムで出力を「KS-3HQM USB2.0 Audio」に変えてください。

例）Foobar2000の場合（Preferencesの画面）



■ ヘッドフォンを使用する場合

本機がUSBで接続され電源がONになった状態では、パソコンの全ての音声出力は本機に送られます。パソコンのヘッドフォンを使う場合は、本機の電源をOFFにしてスタンバイ状態にしてください。

■ 光デジタル接続の場合

本機は192kHz/24bitのサンプリング周波数に対応しています。DVDのようなマルチチャンネルサウンド出力の音楽を聴くときは装置の出力を2チャンネルPCMに変えてください。（マルチサウンドには対応していません）